

星野リゾート トマム ゆうふつぐんしむかつぶむら (北海道勇払郡占冠村)

雲海テラス

～山を越えて流れ込むダイナミックな雲海が間近で楽しめる展望施設～

期間：2025 年 5 月 8 日～10 月 14 日

「星野リゾート トマム」の「雲海テラス」は、気象条件がそろった時にダイナミックな雲海をはじめさまざまな雲海に出会える展望施設です。トマム山の標高 1,088 メートルの場所に位置しており、雲海ゴンドラに乗車して片道約 13 分でアクセスできます。夏場にゴンドラを整備していたスキー場のスタッフにとっては日常の風景だった雲海を、お客さまにもっと見てほしいという想いから誕生しました。雲海や山々の雄大な景色を、ユニークな展望スポットやカフェで楽しみながら、雲の上で迎える最高の朝を体験できます。



展望デッキとダイナミックに流れ込む太平洋産雲海

雲海テラスでの 9 つの過ごし方を提案する「Cloud9計画」クラウドナイン

「ゴンドラ山頂駅に併設された展望デッキの一か所で絶景を眺めるだけでなく、山全体を散策してさまざまな角度から景色を楽しんでいただきたい」という考えからスタートし、計画名は、英語で「この上ない幸せ」を意味する “I am on cloud nine.” から名付けられました。この計画の元、2025 年 1 月時点で 6 つのユニークな展望スポットが完成しており、今後も増やしていく予定です。ゴンドラを降りてすぐの展望デッキからの眺めは、雲に包まれて真っ白な状態であっても、山を少し登って高さを変えることで雲海が発生していたり、雄大な景色が広がっていたりと、標高や向きが異なる展望スポットから雲海や景色を楽しみ尽くせます。

開放的な大自然の中で絶景を楽しめる個性的な6つの展望スポット

大自然を9つの方法で楽しむことにより、この上ない幸せを味わっていただきたいという思いが込められた「Cloud9計画」。山道に沿って設置された6つのユニークな展望スポットを巡り、思い思いに雲海を眺めることができます。

1 「Cloud Walk（クラウドウォーク）」

空中にせり出した造りで、雲の形をしています。およそ210度の広大な景色を見渡すことができ、歩行距離は57メートル、高さは最大約10メートルです。吊り橋のような構造で、歩くと少し揺れるので、景色を眺めながら雲の上をふわふわと歩いているような気分を味わえます。



2 「Sky Wedge（スカイウェッジ）」

Cloud Walk（クラウドウォーク）から少し階段を上った場所にあり、船の舳先（へさき）のような形をした展望スポットです。まるで映画中のワンシーンのような写真を撮ることができます。（床面積：約11平方メートル）



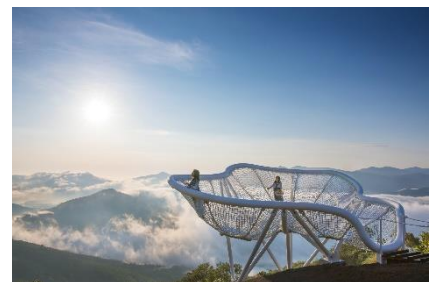
3 「Contour Bench（コンターベンチ）」

自然の地形をそのまま生かし、等高線をイメージして設置された全長約117メートルのベンチです。雲の動きに合わせて、さまざまな高さや角度の席を選ぶことができます。風に乗り、刻一刻と変化する雲海の表情を楽しめます。



4 「Cloud Pool（クラウドプール）」

縦横約10メートルに広がる、巨大なハンモックのような展望スポットです。山の斜面からの高さが最大約8メートルで、日高山脈の壮大な景色を眺めながら、雲の上に浮かんでいるような浮遊感を味わえます。



5 「Cloud Bed（クラウドベッド）」

雲をつくる「雲粒」をイメージした直径40～60センチメートルの、弾力のあるクッションが連なって設置されています。全長約15メートルの展望スポットで、好きな場所に寄りかかったり、座ったりと自由な姿勢で楽しめます。まるで、雲の上にいるかのような気持ちで、雲海を眺められるのが特徴です。



6 「Cloud Bar（クラウドバー）」

眼下に広がる雲海や朝日など、絶景を眺められる特等席です。バーカウンターをイメージしており、地上から約 3 メートルの位置に、椅子と長さ約 13 メートルのカウンターが並んでいます。椅子は 1 人用と 2 人用の 2 種類用意されていて、最大 7 名が利用可能です。椅子についているハシゴを登ると、より高い目線の場所で、山々の風景の中に浮かぶような気分を味わえます。



雄大な景色をより身近に楽しめる空中にせり出す展望デッキ

2021 年 8 月にリニューアルオープンした雲海テラス。展望デッキは今までよりも前面にせり出し、さらに間近で雲海を観賞できるようになりました。空中に浮いているようなデッキの先端に立つと、まるで、船に乗って雲の海に繰り出していくような気分を味わえます。3 階建ての展望デッキでは、各階からそれぞれ異なる絶景を望めるのが特徴です。最上階からは、遠くまで広がる雲海や日高山脈、山間から昇る朝日など、自然が織りなす絶景を広く見渡すことができます。



雲にまつわるバラエティ豊かなコンテンツ

■「雲 Cafe」

全天候型の屋内カフェ「雲 Cafe」では、雲をイメージしたスイーツやドリンクを提供します。もくもくとした雲をイメージした「雲ソフト」や雲のような綿あめがのった「雲海ソーダ」、牛乳とバターフライピーティーの二層で、青い空と白い雲海をイメージした「雲海オレ」などを用意しています。ガラス張りの店内からも雲海を観賞できるのが特徴です。



■「雲海ガイド」

雲海テラスのスタッフが、当日の見通しや雲海発生メカニズムを分かりやすく解説します。特殊な地形と気象条件により、生み出される神秘的な自然現象について知ることができるのが特徴です。



■「雲の郵便屋さん」

雲の郵便屋さんでは、さまざまな種類の雲海の写真をポストカードにして販売しています。また、雲の郵便屋さんで購入したポストカードは、デッキに設置された「雲海ポスト」から、切手を貼らずに世界中どこへでも送ることができます。



■「雲海ショップ」

雲海をモチーフにしたお土産の販売を行っています。さらに、雲海ショップ限定でフォトフレームやTシャツを用意。Tシャツには2021年にリニューアルした展望デッキの設計図が描かれています。



■「トマム山 登山」

雲海テラスからトマム山の山頂 1,239 メートルまで、標高差約 150 メートル、距離 600 メートル、片道約 40 分の軽登山コースです。360 度のパノラマが広がる山頂では、他の展望スポットとは、またひと味違った景色を楽しめます。



この地で観賞できる 3 種類の雲海

雲海テラスでは、大きく分類すると 3 種類の雲海を眺めることができます。また、営業期間中に雲海が発生する確率は約 40 パーセント。同じ種類の雲海でも日によって表情は異なり、刻一刻と変化していきます。雲海との出会いは、まさに一期一会です。

1 トマム特有のダイナミックに流れ込む「太平洋産雲海」

絶妙な気象条件がそろった時にだけ見ることができる、滝のように流れ込むダイナミックな雲海です。この雲海は、山脈に囲まれたトマムの地形条件ならではの雲海です。

■発生条件：北海道の東部が高気圧に覆われ、夜から朝にかけて東よりの弱い風が吹き込む。



2 雲の上に突き出るホテルが印象的な「トマム産雲海」

風が弱く晴れた日、放射冷却で冷やされた空気が、盆地状の地形の底にたまることで発生する雲海です。このトマム産雲海が発生する朝は、山麓よりも山頂の気温が高くなり、低い雲海が発生し、リゾナーレトマムやトマムザ・タワーが雲海の中から突き出て見えることがあります。

■発生条件：晴天で大気中の水蒸気量が多く、朝方に気温が下がる。



3 天気が悪い日こそ見られる「悪天候型雲海」

天気が悪い時や、これから悪くなる時に発生する雲海です。雲海テラスから見える山に、まとわりつくように発生した層雲が広がって雲海となり、その雲海の上にも雲ができます。

■発生条件：前線や低気圧が近づいて天気が悪い時。



雲海テラス全体図



「雲海テラス」概要

期間：2025年5月8日～10月14日

時間：5:00～8:00（上りゴンドラ最終乗車）、9:00（下りゴンドラ最終乗車）

＊2025年5月8日～31日は5:00～7:00（上りゴンドラ最終乗車）、8:00（下りゴンドラ最終乗車）

料金：大人 1,900 円、小学生 1,200 円、愛犬 500 円（いずれも税込）

＊リゾナーレトマム、トマム ザ・タワー宿泊者は無料

対象：宿泊、日帰り客

備考：天候や気象条件によりゴンドラが運休する場合があります。

時期により営業時間が異なります。

動画：<https://drive.google.com/file/d/1hrmpT0MZb9cN4qnfjllMMwKVvYUBy2Rx/view?usp=sharing>

雲海テラスの歩み

2005 年 「山のテラス」として営業開始

2006 年 「雲海テラス」に名称変更

2008 年 「港デッキ」拡張

2010 年 累計来場者数が 10 万人を突破

2013 年 展望スポット「灯台デッキ」誕生、年間来場者数が 10 万人を突破

2014 年 累計来場者数が 50 万人を突破

2015 年 「Cloud9 計画」始動

（「Sky Wedge（スカイウェッジ）」「Cloud Walk（クラウドウォーク）」の 2 つからスタート）

2017 年 「Cloud Pool（クラウドプール）」、「Contour Bench（コンターベンチ）」誕生

2018 年 「Cloud Bed（クラウドベッド）」誕生、累計来場者数が100万人を突破
2019 年 「Cloud Bar（クラウドバー）」誕生
2021 年 雲海テラス リニューアルオープン、「雲 Cafe」開業
2023 年 雲海テラスドッグラン誕生
2024 年 7月に累計来場者数が170万人を突破

星野リゾート トマム／星野リゾート リゾナーレトマム

北海道のほぼ中心に位置する滞在型リゾートです。「トマム ザ・タワー」「リゾナーレトマム」の2つのホテルを中心に、四季を通して北海道を体感できるアクティビティが楽しめます。緑あふれる時期には、雲海テラスやファームエリア、冬には全29コースを誇るスキー場や幻想的な氷の街「アイスヴィレッジ」などがあり、四季を通じて楽しみが尽きないリゾートです。



所在地 : 〒079-2204 北海道勇払郡占冠村字中トマム
電話 : 0167-58-1111（代表電話）
客室数 : 735室（トマム ザ・タワー535室、リゾナーレトマム200室）
チェックイン : 15:00～／チェックアウト : ～11:00
料金 : トマム ザ・タワー1泊12,200円～、リゾナーレトマム1泊25,400円～
（いずれも2名1室利用時1名あたり、税・サービス料込、朝食付）
アクセス : 新千歳空港から車で約100分、JRで約90分
（乗り換えあり・トマム駅より無料送迎バスあり・予約不要）
URL : <https://www.snowtomamu.jp>

本件に関する報道関係からのお問合せ先

星野リゾート 広報 TEL 050-3537-2445／FAX 03-6368-6853／E-mail pr-info@hoshinoresorts.com